

Natural
Festival
Vol.17.18

KARATSU de Jazz 2022

旧唐津銀行に
JAZZが響き踊る
色濃い二日



2022
11.13
SUN

14:00 open
15:00 start

EMiKO VOiCE (Vo.)
奥田 英理 (Gt.)
民谷 利通 (Ba.)
野田 雅仁 (Dr.)



2022
12.24
SAT

17:00 open
★ 18:00 start

山口 葵 (Vo.)
塚本 美樹 (Key.)
緒方 文 (Tap)

Ticket

前売 当日
¥3,000 ¥3,500

中学生以下入場無料

チケットご購入方法

① 電話予約でゆうちょ振込

お電話で予約
090-8391-0704 (本藤)

ゆうちょ銀行振込
【記号】17740【番号】110182751
エスナナプロジェクト

② 唐津観光協会でもチケット取扱っております
佐賀県唐津市新興町2935-1

お問い合わせ先

TEL 0955-74-3355
唐津観光協会

会場

旧唐津銀行

佐賀県唐津市本町1513-15
TEL 0955-70-1717

特別協賛 株式会社び〜ぶる

協賛

手打蕎麦すみくら、株式会社ケンネル、道心庵、奥木自動車整備工場、有限会社ししい、吉森養蜂場、ふるさとNet、有限会社七山建設、重音楽教室、釘本建設、唐津第一ホテルリバー、唐津第一ホテル、有限会社たまや、有限会社写真工房ケイツ、二丈赤米産直センター、株式会社松山電気工事、株式会社ルレーブ、バーバーMIZUNO、サンフーズかじやま、幸川モーター

主催



N7プロジェクト



後援

唐津市 唐津市教育委員会 FMからつ
株式会社び〜ぶる 唐津レインボーライオンズクラブ
佐賀新聞社 西日本新聞社 一般社団法人唐津観光協会

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。
入場時および会場内ではマスクの着用、咳エチケットにご協力ください。37.5℃以上の熱がある方、
体調が優れない場合は来場をお控えください。入場時の検温・手指消毒にご協力ください。

KARATSU de Jazz 2022

出演者プロフィール

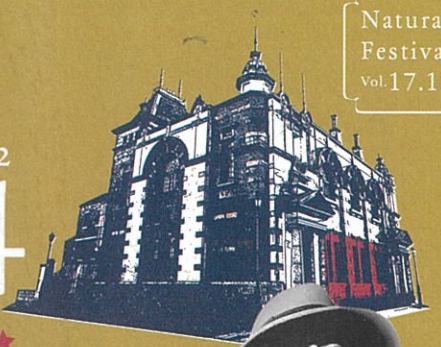
2022
II.13
SUN



2022
I2.24
SAT



Natural
Festival
Vol.17.18



Vo. EMIKO VOICE

言葉の響きを大切に届ける「歌」と、楽器の様に操る「Voice」を併せ持つヴォーカリスト。アメリカのJazz、ブラジルを中心とした南米音楽（ラテン）、日本の小唄や江戸端唄まで…。国境を越えた幅広いレパートリーを持つ。パーカッション叩き歌いや、ピアノ弾き語りも得意とする。現在は関わるジャンル毎に、様々なプロジェクトを展開する一方で、スカットワークショップや、美顔ポイントなど、声の持つ可能性を広げるレッスン活動も積極的に展開。ヨガ講師の資格、着物の着付け能力なども活かし、美しく健康で楽しい生活を送れる各種講座が大好評で継続中である。5歳よりNHK児童合唱団に所属し、テレビ・ラジオにレギュラー出演。早稲田大学卒、奨学生として米国パークリー音楽大学卒。ニューヨークでジャズ歌手として活躍し'03年帰国。



Vo. 山口 葵

音楽好きの一家に生まれ、14歳から兄の影響でジャズを聴き始め、独学で学ぶ。これまで4度の単身渡米、通算7枚のリーダーアルバムを全国発売。NYにてマンハッタン音楽院等で教鞭をとるNancy Marano氏に師事。帰国後、世界的に活躍するピアニストBill Mays氏と2枚のCDを制作、音楽評論家・湯川れい子氏に認められる。ジャズを出発点としシャンソンやラテン、「赤とんぼ」「子守唄メドレー」「 Gondolaの唄」など日本の童謡・唱歌、訳詞も取り入れ、繊細かつ大胆にあらゆるジャンルを自分らしく歌いこなす歌唱力・選曲力、ステージ構成力には定評があり、聴き手の胸に宿る原風景を思い起こさせ一瞬で別の時空間に連れていく、繊細で豊かな「声」で人々を魅了する。数々のチャリティイベントも主催。2017年より軍師黒田官兵衛の正室光姫ゆかりの圓應寺にて奉納演奏。クアラルンプールにてマハティール首相夫妻主催のホームコンサートおよび2018年福岡県主催のマレーシア首相就任パーティにて演奏。2016年よりスタートしたコンサート「Swing in strings~弦楽カルテットで紡ぐジャズ」第2回目のライブレコーディングCDは、「ジャズ批評」誌のジャズオーディオディスク大賞2018のボーカル部門にて、海外のトップアーティストの中で日本人唯一、銀賞を受賞。音元出版「ネットオーディオ」「オーディオアクセサリー」でもハイレゾリューション配信、巻頭特集される。福岡をはじめ、モーショブルー横浜でも成功を収めている。福岡市出身。早稲田大学第一文学部哲学科卒業。ジャズボーカルコンテスト最多受賞記録保持者(2018年現在)・株式会社オフィスフローラ(ユネスコソーシャルビジネスカンパニー公認企業)代表取締役。



Gt. 奥田 英理

福岡県出身。ジャズを土台にした堅実な音楽理論、即興性にあふれるプレイスタイルが特徴。そこで培った技術をジャズだけでなくポップスやフュージョン、ボサノバ・ラテンなど幅広いジャンルに活用。数多くのライブレコーディングに参加。2015年と2017年、オランダにて世界的に活躍するジャズギタリスト Jesse van Ruller へ師事。現地のミュージシャン達とジャムセッションを重ね、研鑽を積む。2017年、ドラマー村上ポンタ秀一氏とツアー。2021年、ベーシスト納浩一氏をメンバーに迎え、自身リーダーアルバム「空とギター」をリリース。演奏活動のほか、ギター教室を積極的に展開。コロナ禍において、自宅に在りながらジャムセッションできる画期的なオンラインギターレッスンを開始。全国の生徒さんから好評を得ている。



Tap. 緒方文



ダンス歴39年。これまでに教えてきた生徒数、述べ3万人。CM 振付・出演数10本。舞台振付作品100曲以上。フラッシュモブ振付・出演数、5本。舞台・イベント出演数、200ステージ以上。指導生徒の活躍は、劇団四季、USJ ダンサー、NY ダンス留学生、ミュージカル女優、宝塚生など多数。ジャズダンス・クラシックバレエを習い、舞台やイベントを経験。20才よりタップダンスを中野ブラザーズの中野章三氏に師事。氏と共に舞台やイベントに出演。2000年より毎年NYヘダース研修のため渡米。ファンクタップ、ストリートジャズを勉強。子供ミュージカルのダンス指導、振付、CM、芝居、フラッシュモブの振付の他、舞台プロデューサーとしても東京、福岡で幅広く活躍中。2014年からは九州タップダンスフェスティバルを開催し、日本のみならず、海外タップダンサーとの交流も測り、福岡のタップシーンを盛り上げている。また、TAP ソロライブ活動も積極的に行っている。2020年、コロナウイルスの影響により舞台活動を自粛しているが、新しい試みとして、スタジオからのライブ配信など勢力的に活動している。三洋ペイント、アサヒビール、若菜エステート、親和銀行、RKB 住宅展、CM振付、出演。ピチカートファイブコンサートダンサー。マツヒラティスビグナー指導者コース取得。ANB タップダンススタジオ代表。

Ba. 民谷利通

中学生の頃よりギターを始め、ベースに転向。高校卒業と共に上京、専門学校の電子工学部に在学中より本格的に音楽活動を開始。ライブハウスやナイトクラブ、レストランでの演奏活動の中でジャズ、ポップス、ロック等様々なジャンルの音楽を独学でマスターする。また楽器演奏の他にPAやスタジオエンジニアの仕事にも携わり、ラジオ番組の制作等も担当する。帰郷後は福岡を中心にライブハウスやホテル等で演奏活動を行う。



Dr. 野田雅仁

中学時代に、音楽の先生の影響で、独学でドラムを始める。高校卒業後、福岡スクールオブミュージック専門学校に入学。POPS、ROCK、JAZZ、R&B、FUSION、など様々なスタイルを学び、在学中からプロとして演奏活動を行なう。卒業後は、メジャーアーティストのバックバンド、ミュージカルのバックバンド、ハウスバンド、レコーディングなど様々な活動を行ない、九州一円で活動中。また、パーカッショニストとしても活動しており、特にブラジルのパーカッション「Pandeiro」を使い、アコースティック形態でBossa Nova、Sambaを中心にカフェなどでの演奏やレコーディングを行なっている。講師として、ヤマハポピュラーミュージックスクールでのレッスン、個人レッスンを行なっており、2011年にNHK福岡で放送された「オヤジバトル」の演奏指導も行った。

ピアニスト・作曲家。大学在学中よりプロデビュー、1992年より、NYで演奏活動。帰国後1999年バーシー・フェイス・オーケストラの日本ツアーに唯一の日本人として参加。2000年、Bass 間村清とともに[Visions]結成。伝統芸能神楽をはじめ、映像、芝居絵本と音楽のコラボレーションステージを全国で手掛ける。2021年より、関東、九州で、翻訳家・詩人アーサー・ビナードと朗読&音楽コラボ共演。TVMC制作(モンスト、fukusuke他)、映画音楽制作も携わる。2021年ウーマンラッシュアワー村本大輔と共演。
<https://visionsmk.web.fc2.com/>



Key. 塚本美樹